

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-500286 (P2005-500286A)

【公表日】平成 17 年 1 月 6 日 (2005.1.6)

【年通号数】公開・登録公報 2005-001

【出願番号】特願 2003-503606 (P2003-503606)

【国際特許分類】

C 0 7 D 239/34 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

A 6 1 K 31/4965 (2006.01)

A 6 1 K 31/497 (2006.01)

A 6 1 K 31/505 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 D 241/12 (2006.01)

C 0 7 D 401/04 (2006.01)

C 0 7 D 403/04 (2006.01)

C 0 7 D 405/10 (2006.01)

G 0 1 N 33/566 (2006.01)

G 0 1 N 33/58 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 239/34

A 6 1 K 31/4439

A 6 1 K 31/496

A 6 1 K 31/4965

A 6 1 K 31/497

A 6 1 K 31/505

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/22

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 D 241/12

C 0 7 D 401/04

C 0 7 D 403/04

C 0 7 D 405/10

G 0 1 N 33/566

G 0 1 N 33/58 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 20 日 (2005.5.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

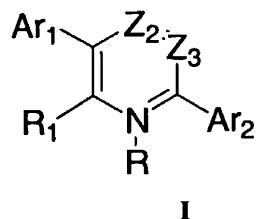
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の化学式Iの化合物または薬学的に許容されるその塩：



(式中：

Rは酸素または無しであり；

Z₂は窒素またはCR₂であり；

Z₃は窒素またはCR₃であり；ここで

Z²およびZ³は両方ともは窒素ではなく；

Ar₁は、

R_Aで一、二または三置換されたフェニル、および

各々R_Aで一、二または三置換されてもよい1-ナフチル、2-ナフチル、ピリジル、ピリミジニル、ピラジニル、ピリジジニル、チエニル、チアゾリル、ピラゾリル、イミダゾリル、テトラゾリル、オキサゾリル、イソキサゾリル、ピロリル、フラニルおよびトリアゾリルから選択され；

Ar₂は、各々化学式IのAr₂の結合点に対しオルトの少なくとも1つのR_A基で置換され、0～2の他のR_A基でさらに置換されるフェニルまたはピリジルから選択され；

R₁、R₂およびR₃は水素、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、ニトロ、C₁～C₆アルキル₁、C₁～C₆アルキル₁-O-、モノ-またはジ-(C₁～C₆アルキル₁)アミノ、C₃～C₇シクロアルキル₂(C₀～C₄アルキル₁)、C₃～C₇シクロアルケニル₂(C₀～C₄アルキル₁)、C₃～C₇シクロアルキル₂(C₀～C₄アルキル₁)-O-、C₃～C₇シクロアルケニル₂(C₀～C₄アルキル₁)-O-、ハロC₁～C₆アルキル₁、ハロC₁～C₆アルキル₁-O-、および-S(O)_n(C₁～C₆アルキル₁)からそれぞれ選択され、

ここで、各アルキル₁はそれぞれ直鎖または分枝であり、0もしくは1または複数の二重もしくは三重結合を含み、置換されていないか、またはハロゲン、ヒドロキシ、オキソ、シアノ、C₁～C₄アルコキシ、アミノ、およびモノ-もしくはジ-(C₁～C₄アルキル)アミノからそれぞれ選択される1または複数の置換基により置換され、

ここで、各C₃～C₇シクロアルキル₂およびC₃～C₇シクロアルケニル₂はハロゲン、ヒドロキシ、オキソ、シアノ、C₁～C₄アルコキシ、アミノ、およびモノ-またはジ-(C₁～C₄アルキル)アミノからそれぞれ選択される1または複数の置換基により置換されてもよく、ここで少なくとも1つのR₁、R₂およびR₃は水素ではなく；

R_Aは各事象において、

ハロゲン、シアノ、ニトロ、ハロ(C₁～C₆)アルキル、ハロ(C₁～C₆)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、0～2R_Bにより置換されたC₁～C₆アルキル、0～2R_Bにより置換されたC₂～C₆アルケニル、0～2R_Bにより置換されたC₂～C₆アルキニル、0～2R_Bにより置換されたC₃～C₇シクロアルキル、0～2R_Bにより置換された(C₃～C₇シクロアルキル)C₁～C₄アルキル、

0～2R_Bにより置換されたC₁～C₆アルコキシ、0～2R_Bにより置換された-NH(C₁～C₆アルキル)、

-N(C₁～C₆アルキル)(C₁～C₆アルキル)からそれぞれ選択され、ここで各C₁～C₆アルキルはそれぞれ、0～2R_Bおよび-XR_Cにより置換され；

R_B は各事象において、ハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、 $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、モノ-またはジ- $(C_1 \sim C_4$ アルキル)アミノ、 $-S(O)_n$ (アルキル)、ハロ $(C_1 \sim C_4)$ アルキル、ハロ $(C_1 \sim C_4)$ アルコキシ、 $-CO(C_1 \sim C_4$ アルキル)、 $-CONH(C_1 \sim C_4$ アルキル)、 $-CON(C_1 \sim C_4$ アルキル) $(C_1 \sim C_4$ アルキル)、 $-XR_C$ およびYからそれぞれ選択され；

R_C および R_D は同じまたは異なり、それぞれ各事象で、
水素、ならびに

1～8炭素原子を有し、0もしくは1または複数の二重結合または三重結合を含み、1～8炭素原子のそれぞれは、オキソ、ヒドロキシ、ハロゲン、シアノ、アミノ、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ、モノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_4$ アルキル)アミノ、 $-NHC(=O)(C_1 \sim C_6$ アルキル)、 $-N(C_1 \sim C_6$ アルキル) $C(=O)(C_1 \sim C_6$ アルキル)、 $-NHS(O)_n(C_1 \sim C_6$ アルキル)、 $-S(O)_n(C_1 \sim C_6$ アルキル)、 $-S(O)_nNH(C_1 \sim C_6$ アルキル)、 $-S(O)_nN(C_1 \sim C_6$ アルキル) $(C_1 \sim C_6$ アルキル)、およびZからそれぞれ選択される1または複数の置換基によりさらに置換してもよい直鎖状、分枝状および環状アルキル基、ならびに(シクロアルキル)アルキル基からそれぞれ選択され；

Xは各事象で、 $-CH_2-$ 、 $-CHR_D-$ 、 $-O-$ 、 $-C(=O)-$ 、 $-C(=O)O-$ 、 $-S(O)_n-$ 、 $-NH-$ 、 $-NR_D-$ 、 $-C(=O)NH-$ 、 $-C(=O)NR_D-$ 、 $-S(O)_nNH-$ 、 $-S(O)_nNR_D-$ 、 $-OC(=S)S-$ 、 $-NHC(=O)-$ 、 $-NR_DC(=O)-$ 、 $-NHS(O)_n-$ 、および $-NR_DS(O)_n-$ からなる群からそれぞれ選択され；

YおよびZは各事象で、飽和、部分的に不飽和、および芳香族でありハロゲン、オキソ、ヒドロキシ、アミノ、シアノ、 $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、モノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_4$ アルキル)アミノ、および $-S(O)_n$ (アルキル)からそれぞれ選択される1または複数の置換基によりさらに置換されてもよい3～7員の炭素環基または複素環基からそれぞれ選択され、ここで、前記3～7員複素環基はN、O、およびSからそれぞれ選択される1～3のヘテロ原子を含み、残りの環員は炭素であり；ならびに

各事象において、nは0、1、および2からそれぞれ選択される)。

【請求項2】

Z_2 が窒素であり、 Z_3 が CR_3 である、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項3】

Z_2 が CR_2 であり、 Z_3 が CR_3 である、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項4】

Z_2 が CR_2 であり、 Z_3 が窒素である、請求項3記載の化合物または塩。

【請求項5】

R_1 および R_3 が、水素、シアノ、アミノ、ハロゲン、 $C_1 \sim C_6$ アルキル、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ、 $(C_3 \sim C_7$ シクロアルキル) $C_0 \sim C_3$ アルキル、 $(C_3 \sim C_7$ シクロアルキル) $C_0 \sim C_3$ アルコキシ、モノ $(C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノまたはジ $(C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ、 $C_1 \sim C_6$ ハロアルキル、 $C_1 \sim C_6$ ハロアルコキシ、および $-SO_n(C_1 \sim C_6$ アルキル)からなる群からそれぞれ選択され；

R_A が各事象において、

i)ハロゲン、シアノ、ニトロ、ハロ $(C_1 \sim C_6)$ アルキル、ハロ $(C_1 \sim C_6)$ アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、 $C_1 \sim C_6$ アルキル、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル、 $C_2 \sim C_6$ アルキニル、 $C_3 \sim C_7$ シクロアルキル、 $(C_3 \sim C_7$ シクロアルキル) $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ、モノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ、 $-CHO$ 、および $-C(=O)CH_3$ ；

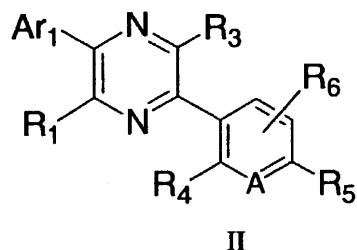
ii)未置換の、またはハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、オキソ、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、モノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ、ハロ $(C_1 \sim C_4)$ アルキル、ハロ $(C_1 \sim C_4)$ アルコキシ、 $C_1 \sim C_4$ アルカノイル、モルホリニル、ピペラジニル、ピペリジニル、フラニル、およびピロリジニルからそれぞれ選択される1または2の官能基により置換された $C_1 \sim C_6$ アルコキシおよび $C_1 \sim C_6$ アルキル；

iii)飽和、部分的に不飽和、および芳香族であり、ハロゲン、オキソ、ヒドロキシ、アミノ、シアノ、 $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、およびモノ-もしくはジ- $(C_1 \sim C_4$ アルキル)アミノからそれぞれ選択される1または複数の置換基でさらに置換されてもよい3～7員の炭素環基または複素環基からそれぞれ選択され、ここで、前記3～7員複素環基はN、O、およびSからそれぞれ選択される1～3のヘテロ原子を含み、残りの環員は炭素であり；ならびに

nが0、1、または2である、請求項2記載の化合物または塩。

【請求項6】

以下の化学式IIの、請求項5に記載の化合物または塩：



(式中、

Aは窒素またはCHであり；

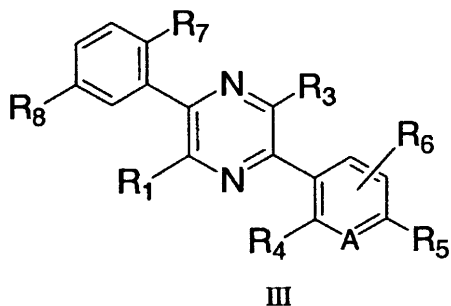
R₁およびR₃は、水素、ハロゲン、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、およびメチルアミノからそれぞれ選択され；

R₄およびR₅は、ハロゲン、ハロ(C₁~C₂)アルキル、ハロ(C₁~C₂)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁~C₃アルキル、C₁~C₂アルコキシ、およびモノ-またはジ-(C₁~C₂アルキル)アミノからそれぞれ選択され；

R₆は、水素、ハロゲン、ハロ(C₁~C₂)アルキル、ハロ(C₁~C₂)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁~C₃アルキル、C₁~C₂アルコキシ、およびモノ-またはジ-(C₁~C₂アルキル)アミノから選択される)。

【請求項7】

以下の化学式IIIの、請求項6記載の化合物または塩：



(式中、

R⁷およびR⁸は、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシおよびハロゲンからそれぞれ選択される)。

【請求項8】

Rが無く；

Z₂がCR₂であり、Z₃がCR₃であり；

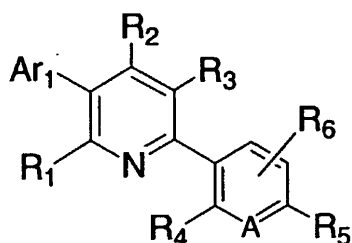
Ar₁がR_Aで一、二、または三置換されたフェニルから選択されるか、または

Ar₁がそれぞれ置換されないかまたはR_Aで一、二または三置換される1-ナフチル、2-ナフチル、ピリジル、ピリジニル、ピラジニル、ピリジジニル、チエニル、チアゾリル、ピラゾリル、イミダゾリル、テトラゾリル、オキサゾリル、イソキサゾリル、ピロリル、フラニル、およびトリアゾリルから選択され；ならびに

Ar₂がそれぞれ、化学式IのAr₂の結合点に対し少なくとも1つのオルト位で置換され、および2までの他のR_A基により置換されてもよいフェニルまたはピリジルである、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項9】

以下の化学式IVの、請求項8に記載の化合物または塩：



IV

(式中、

Aは窒素またはCHであり；

R₁およびR₃は、水素、ハロゲン、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、およびメチルアミノからそれぞれ選択され；

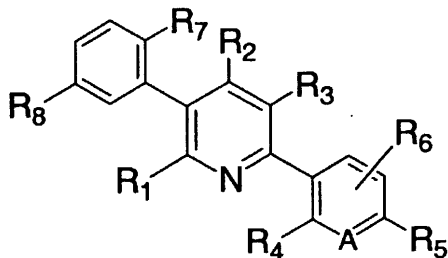
R₂は水素、ハロゲン、メチル、またはメトキシであり；

R₄およびR₅は、ハロゲン、ハロ(C₁~C₂)アルキル、ハロ(C₁~C₂)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁~C₃アルキル、C₁~C₂アルコキシ、およびモノ-またはジ-(C₁~C₂アルキル)アミノからそれぞれ選択され；

R₆は、水素、ハロゲン、ハロ(C₁~C₂)アルキル、ハロ(C₁~C₂)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁~C₃アルキル、C₁~C₂アルコキシ、およびモノ-またはジ-(C₁~C₂アルキル)アミノから選択される)。

【請求項10】

以下の化学式Vの、請求項9記載の化合物または塩：



V

(式中、

R⁷およびR⁸は、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシおよびハロゲンからそれぞれ選択される)。

【請求項11】

Rが無く；

Z₂がCR₂であり、Z₃が窒素であり；

Ar₁がR_Aで一、二、または三置換されたフェニル、ならびにそれぞれがR_Aで一、二または三置換されてもよい1-ナフチル、2-ナフチル、ピリジル、ピリミジニル、ピラジニル、ピリジジニル、チエニル、チアゾリル、ピラゾリル、イミダゾリル、テトラゾリル、オキサゾリル、イソキサゾリル、ピロリル、フラニル、およびトリアゾリルから選択され；

Ar₂がそれぞれ、化学式IのAr₂の結合点に対し少なくとも1つのオルト位で置換され、および2までの他のR_A基により置換されてもよいフェニルまたはピリジルであり；

R₁およびR₂が、水素、シアノ、アミノ、ハロゲン、C₁~C₆アルキル、C₁~C₆アルコキシ、(C₃~C₇シクロアルキル)C₀~C₃アルキル、(C₃~C₇シクロアルキル)C₀~C₃アルコキシ、モノ(C₁~C₆アルキル)アミノまたはジ(C₁~C₆アルキル)アミノ、C₁~C₆ハロアルキル、C₁~C₆ハロアルコキシ、および-SO_n(C₁~C₆アルキル)からそれぞれ選択され；

R_Aが各事象において、

i)ハロゲン、シアノ、ニトロ、ハロ(C₁~C₆)アルキル、ハロ(C₁~C₆)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、C₁~C₆アルキル、C₂~C₆アルケニル、C₂~C₆アルキニル、C₃~C₇シクロアルキル、(C₃~C₇シクロアルキル)C₁~C₄アルキル、C₁~C₆アルコキシ、モノ-もしくは

ジ-($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ、 $-CH_3$ 、および $-C(=O)CH_3$ ；

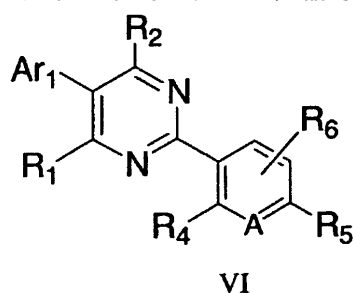
ii) 未置換の、またはハロゲン、ヒドロキシ、シアノ、アミノ、オキソ、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、モノ-もしくはジ-($C_1 \sim C_6$ アルキル)アミノ、ハロ($C_1 \sim C_4$)アルキル、ハロ($C_1 \sim C_4$)アルコキシ、 $C_1 \sim C_4$ アルカノイル、モルホリニル、ピペラジニル、ピペリジニル、フラニル、およびピロリジニルからそれぞれ選択される1または2の官能基により置換された $C_1 \sim C_6$ アルコキシおよび $C_1 \sim C_6$ アルキル；

iii) 飽和、部分的に不飽和、および芳香族であり、ハロゲン、オキソ、ヒドロキシ、アミノ、シアノ、 $C_1 \sim C_4$ アルキル、 $C_1 \sim C_4$ アルコキシ、およびモノ-もしくはジ-($C_1 \sim C_4$ アルキル)アミノからそれぞれ選択される1または複数の置換基でさらに置換されてもよい3～7員の炭素環基または複素環基からそれぞれ選択され、ここで、前記3～7員複素環基はN、O、およびSからそれぞれ選択される1～3のヘテロ原子を含み、残りの環員は炭素であり；ならびに

nが0、1、もしくは2である、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項 1 2】

以下の化学式VIの、請求項11記載の化合物または塩：



(式中、

Aは窒素またはCHであり；

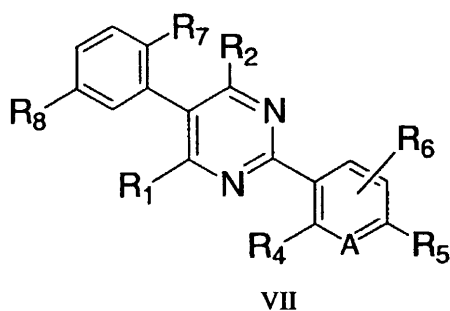
R_1 および R_2 は、水素、ハロゲン、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシ、およびメチルアミノからそれぞれ選択され；

R_4 および R_5 は、ハロゲン、ハロ($C_1 \sim C_2$)アルキル、ハロ($C_1 \sim C_2$)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、 $C_1 \sim C_3$ アルキル、 $C_1 \sim C_2$ アルコキシ、およびモノ-またはジ-($C_1 \sim C_2$ アルキル)アミノからそれぞれ選択され；ならびに

R_6 は、水素、ハロゲン、ハロ($C_1 \sim C_2$)アルキル、ハロ($C_1 \sim C_2$)アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、 $C_1 \sim C_3$ アルキル、 $C_1 \sim C_2$ アルコキシ、およびモノ-またはジ-($C_1 \sim C_2$ アルキル)アミノから選択される)。

【請求項 1 3】

以下の化学式VIIの、請求項12記載の化合物または塩：



(式中、

R^7 および R^8 は、メチル、エチル、メトキシ、エトキシ、トリフルオロメチル、トリフルオロメトキシおよびハロゲンからそれぞれ選択される)。

【請求項 1 4】

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-3,6

-ジメチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-フェニル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-(2-メチルフェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(2-トリフルオロメチル-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(3-メチルフェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(3-トリフルオロメチル-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,3-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(3,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,6-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(2,4,6-トリメチル-フェニル)-ピラジン；

2,5-ビス-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(5-フルオロ-2-メトキシ-フェニル)-ピラジン；

2-(5-クロロ-2-メトキシ-フェニル)-5-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,5-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(5-イソプロピル-2-メトキシ-フェニル)-ピラジン；

2-(2,5-ジクロロ-フェニル)-5-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(2,3,5-トリクロロ-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(4-フルオロ-3-メチル-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(3-トリフルオロメトキシ-フェニル)-ピラジン；

2-(3,5-ビス-トリフルオロメチル-フェニル)-5-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-ナフタレン-1-イル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-ナフタレン-2-イル-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジメチル-5-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-ピラジン；

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジメチル-5-(2-メチルフェニル)-ピラジン；

2-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-5-[4-(1-フルオロ-1-メチル-エチル)-2,6-ジメトキシ-フェニル]-ピラジン；

2-{4-[5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン-2-イル]-3,5-ジメトキシ-フェニル}-プロパン-2-オール；

1-{4-[5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン-2-イル]-3,5-ジメトキシ-フェニル}-エタノール；

2-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-5-[4-(1-フルオロ-エチル)-2,6-ジメトキシ-フェニル]-ピラジン；

1-{4-[5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン-2-イル]-3,5-ジメトキシ-フェニル}-エタノール；

2-(4-ジフルオロメチル-2,6-ジメトキシ-フェニル)-5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン；

4-[5-(2,5-ジメチル-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン-2-イル]-3,5-ジメトキシ-ベン

ズアルデヒド；

2-(2,5-ジメチル-フェニル)-5-(4-[1,3]ジオキソラン-2-イル-2,6-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-ピラジン

2-(2,4-ジメトキシ-フェニル)-3,6-ジエチル-5-(5-フルオロ-2-メトキシ-フェニル)-ピラジン；

3-(3,5-ジエチル-ピラゾール-1-イル)-2-メトキシ-6-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-5-メチル-ピリジン；

2-メトキシ-6-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-5-メチル-3-(5-プロピル-テトラゾール-1-イル)-ピリジン；

{3-[2-メトキシ-6-(2-メトキシ-4-トリフルオロメトキシ-フェニル)-5-メチル-ピリジン-3-イル]-3H-イミダゾール-4-イル}-モルホリン-4-イル-メタノン；および

4-フルオロ-1-メトキシ-2-[4-メトキシ-2-(6-メトキシ-2,4-ジメチルフェニル)-6-メチルピリミジン-5-イル]ベンゼン；

または薬学的に許容されるそれらの塩から選択される、請求項1記載の化合物。

【請求項15】

標準インビトロCRF受容体結合アッセイ法では、化合物が1 μ mol以下の、CRF受容体に対するIC₅₀値を示す、請求項1記載の化合物または塩。

【請求項16】

薬学的に許容される担体および請求項1の化合物または塩を含む薬学的組成物。